



神奈川県とソフトバンク株式会社は Society5.0 の実現に向けて「包括連携協定」を締結しました

神奈川県とソフトバンク株式会社は、IoT、人工知能(AI)、ロボット、シェアリングエコノミー等第 4 次産業革命の社会実装により、人口減少・超高齢化など様々な社会課題を解決する「Society5.0」の実現に向けて連携と協力を図るため、本日「連携と協力に関する包括協定」を締結しましたのでお知らせします。

Society5.0 に向けた取組を、SDGs が目指す「持続可能な社会」につなげていきます。

1 主な連携項目

- (1) 次世代モビリティサービスに向けた「MaaS」(Mobility as a Service)の推進
- (2) 県内産業の活性化に向けたオープンイノベーション等の推進
- (3) 人生 100 歳時代に向けた ICT リテラシーの向上
- (4) その他両者の協議による事項

2 今後進める具体的な連携事業

- (1) 次世代モビリティサービスに向けた「MaaS」(Mobility as a Service)の推進
 - ・ 市町村や交通事業者等と連携し、MaaS の推進に向けた各種関連データの連携・利活用など実証事業の展開
- (2) 県内産業の活性化に向けたオープンイノベーション等の推進
 - ・ ソフトバンク株式会社の出資先である WeWork Japan 合同会社のオフィス拠点を活用した、ベンチャー企業と大企業とのコラボレーションによるオープンイノベーションの推進や企業誘致等
- (3) 人生 100 歳時代における ICT リテラシーの向上
 - ・ 小学生のプログラミング教育支援など次世代人材の育成やシニア向けの ICT 利活用セミナー等の開催
- (4) その他両者の協議による事項
 - ・ Society5.0 の実現に向けた具体的な取組を両者で検討

問合せ先

神奈川県政策局政策部

政策調整担当課長 船山 電話 045-210-3051

神奈川県政策局政策部総合政策課

連携推進グループ 大橋 電話 045-210-3068